



県民の森から県道 17 号線を通り、山辺町畑谷に向かう途中にある。道路脇の「たらたら清水」の標識が目印。湧水が「たらたら」とながれる様から来ている。現在の名称「亀の子」は、昭和 20 年に亀の像を建立して以降、「カメノゴ」と呼ばれ、親しまれてきた。現在の像は、平成 10 年に復元されたもの。町の 12 銘水のうちの 9 番水。



歴史

〔管理者・保全団体〕畑谷区

この湧水は、東北の関ヶ原の戦いと言われた「長谷堂合戦」の際に、飯田播磨守（はりまのかみ）が死ぬ間際に飲んだ水と伝えられている。播磨守は、領民が上杉軍から逃げる時間を稼ぐため、上杉軍に挑み討ち死にした武将。周囲には、長谷堂城址、畑谷城址など、当時に思いを馳せる史跡も多く、歴史に浸ってみてはいかがでしょうか。

アクセス

（北緯 38.247111°，東経 140.193389°）

山形市内から県道 17 号線を「県民の森」に向かう。「県民の森」にある「大沼」を右手にみながら、更に 1km ほど進むと、道路右側待避帯に「たらたら清水」の標識とともに「亀ノ子」がある。

待避帯には車 2～3 台駐車可。車の通行に注意が必要。

近くの見どころ

- <やまがた百名山> ◆ 東黒森山、富神山、白鷹山
- <日本一の滝王国山形> ◆ ー
- <やまがた景観物語> ◆ ー

清らかで水量豊かな湧水が県内各地に点在し、大地や人、草木に潤いを与えています。県では地域の人々に育まれてきた優れた湧水を「里の名水・やまがた百選」として選定し、地域の活性化や観光誘客につなげていきます。

また、本県は「自然が豊富で水がいい」強みを活かし、質の高い県産品をお届けすることができます。

